

「人と人」、「地域と人」を結ぶ 情報誌

三次

2011 2 広報みよし

FEBRUARY No.083 2011.2.10

Miyoshi City Public Relations 2011.2.10 No.083

行政チェック 市民会議からの提言

市民参加による合唱オペラ

「いのうもののけ」初演迫る！

おいしい三次 グルメスタンプラリー



今月の表紙



どこどこ紙相撲三和場所(三和小学校)

2月1日、三和小学校体育館で「どこどこ紙相撲 三和場所」が開催されました。三和小学校の1・2年生と地元の人たちが協力して作った身長180cmの紙製の力士6体が熱戦を繰り広げました。木製の土俵をドンドンとたたいて力士を動かし、勝敗がつくたびに子どもたちは大きな歓声を上げていました。
この大会は、子どもたちと地域の人との交流を深めてもらおうと、三次市社会福祉協議会三和支所が企画したもので、昼食には全員でちゃんこ鍋を食べながら会話を弾ませました。

もくじ

6年間の行財政改革の取り組みを検証…………… 3

行政チエツク

市民会議からの提言…………… 4

市民参加による合唱オペラ

「いのちもののけ」初演迫る!…………… 6

ピックアップ…………… 2

インフォメーション…………… 8

みよしフォトバレット…………… 11

手をつなぎしあわせづくり…………… 12

まらづくり(酒屋)…………… 14

クリーンセンターから…………… 14

青少年育成だより…………… 15

地域医療連携・訓練講座…………… 16

子育て応援隊…………… 18

ともえプロジェクト…………… 18

おいしい三次…………… 32

グルメスタンプラリー…………… 32

市民公開講座

「動物感染症と犬のしつけ教室」

動物感染症と犬のしつけをテーマに市民公開講座を開催します。参加費は無料です。ぜひ、ご参加ください。

●とき 2月26日(土) 11時～14時30分

●ところ サングリーン 2階多目的ホールほか

●主催 (財)広島県獣医師会

2階多目的ホール
11時10分～ 講演 「動物由来感染症」
講師 広島県動物愛護センター 菊池 和子さん
11時50分～ 講演 「動物園のうらばなし」
講師 福山市立動物園 向井 康彦さん

1階センターコート
13時～ 「犬のしつけ教室」お話と実演
講師 犬訓練士 野田 衣子さん

問い合わせ先

(財)広島県獣医師会三次支部
☎(0824) 64-2080

犬・ネコを飼っている みなさんへお願い



「鳴き声がうるさい」「庭にフンをされた」など、犬・ネコに関する苦情が寄せられています。近所に迷惑をかけないように、屋内で飼うなどの気配りと正しいしつけをして、責任を持って飼いましょう。

犬はつないで飼いましょう

「広島県動物愛護管理条例」では、犬の放し飼いは禁止されています。少しの時間だからなどと犬を放していませんか。犬が交通事故にあったり、人に迷惑をかけたりしないよう、犬は必ずつないで飼いましょう。

問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課環境政策係
☎(0824) 62-6136 FAX (0824) 62-6397
✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp



6年間の 行財政改革の 取り組みを検証

市では、平成17年8月に三次市行財政改革大綱を策定し、徹底した行財政改革に取り組んできました。本年度は計画期間の最終年度にあたり、平成23年度以降も切れ目なく行財政改革に取り組むため、この間の取り組みの検証を行い、平成23年1月17日「三次市行財政改革推進審議委員会」から検証に対する提言を受けました。

三次市の行財政改革の取り組み

◆目的

未来に夢を引き継ぎ、幸せな地域をつくるために限られた資源を本当に必要な事に有効に活用する。

◆重点項目

- 透明な市政と市民協働の地域づくり
- 民間活力の活用と役割分担
- スリムで自立した組織づくり
- 職員の人材活用と組織風土改革
- 公共施設の徹底活用 ●使いみちの厳選
- 自主・自立の財政基盤づくり

◆前期計画の取り組み (H17年度～19年度)

累積削減効果額 約18億9千4百万円
(計画額約14億5千9百万円)
(削減効果の大きなもの)・定員管理計画に基づく職員の削減、指定管理者導入による公共施設の徹底活用等

◆後期計画の取り組み (H20年度～22年度)

累積削減効果額 約12億4千万円
(計画額約10億9千1百万円)
(削減効果の大きなもの)・定員管理計画に基づく職員の削減、上水道事業経営の健全化等(低利な起債への借換等)

累積増額効果額 約9千8百万円
(計画額約1億2千2百万円)
(増額効果の大きなもの)・下水道事業経営の健全化(普及促進による使用料の増額)等

◆選択と集中

限られた財源は、行財政改革の取り組みにより、子育て支援策の充実、学力向上の推進、ケーブルテレビ網の整備、生活基盤整備の推進などの事業に有効に活用しました。

三次市行財政改革大綱及び後期推進計画検証(案)について(提言)

※要約

三次市行財政改革推進審議委員会

- 1 行政組織をスリム化し、今後、さらなる徹底した行財政改革を進めていく必要がある。
- 2 行政は積極的に行政運営に市民が関心を持つように啓発していく必要がある。
- 3 研修等を強化し、職員全体の質的スキルアップを図る必要がある。
- 4 民間委託や指定管理については、経営効果等の市民満足度の視点からその成果を検証することが必要である。
- 5 地域コミュニティの育成のため、各支所が地域住民に果たすべき役割・機能について検討する必要がある。
- 6 次期行財政改革においても、監査機能の強化は重点項目の一つである。
- 7 次期行財政改革においては、三次市の入り込み観光客や交流人口を増やすための施策が必要である。

今後、検証結果および三次市行財政改革推進審議委員会からの提言等を踏まえ、パブリック・コメント(意見公募)等も行いながら、平成23年度以降の次期行財政改革大綱を策定します。

検証内容および三次市行財政改革推進審議委員会からの提言の全文については、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

問い合わせ先

地域振興部企画調整課企画調整係

☎(0824)62-6115 FAX(0824)62-6137 ✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

行政チエック

市民会議からの提言

1月17日、「行政チエック市民会議からの提言」が、市長に提出されました。

「行政チエック市民会議からの提言」とは、

行政チエックとは、市が行う事業について、進捗率や費用対効果などを数値でわかりやすく表し、評価するものです。市内部の1次う次評価終了後、市が行った評価について、公募市民・学識経験者など8名で構成する「行政チエック市民会議」でチエックしていただいています。今年度は、平成22年度に市が実施した251件の事務事業の行政チエックの中から、市民会議が特に重要と判断した21件の事務事業を選択し、市民の視点による外部評価が行われました。提言の要旨は次のとおりです。



1 子育てサポート事業 (育児支援課)

この事業により、母子同士のつながりが深まるなどの効果が現れている。サポート体制の地域間格差等が見られるが、潜在的に事業への参加ニーズは高いことから、募集方法の見直しや制度のPRなどの改善を図りたい。

今後も、市の関与を高め、積極的な事業の拡充をお願いする。

2 ふるさとランチ推進事業 (保育課)

子どもと生産者が関わりを持つことで、子どもたちが「食」について関心を高め、食べ残しが減少したなど、良い効果が現れている。

しかし、未実施の保育所もあることから、施設の拡充や保育所と小・中学校が横断的に連携し、実地地域を増やしていく必要がある。

3 地産地消(ふるさとランチ、米飯給食拡大)に関する(教育企画課)

食育推進の観点からも継続して実施するべきである。米飯給食以外でも拡大を図ってほしい。また、学校給食については、安全性に配慮し、施設や設備の改善、充実に努めてほしい。

4 食育推進事業 (健康推進課)

食育に関する市民の理解は進んできている。さらに1日1回は家族で食卓を囲む時間が取れるよう、企業などへの啓発や食生活改善推進員、関係団体の協力を得ながら、継続して食育推進に努めてほしい。

5 食生活改善推進員事業 (健康推進課)

引き続き継続が必要な事業である。食生活改善推進員がいない地域もあることから、各地域の特性を考慮し、地域で活動しやすい環

6 特定健診業務 (保険年金課)

生活習慣病の予防や早期発見のためには有益な事業だが、受診率が低い。今後も引き続き、健康いきいき長寿推進本部等の機能を發揮し、市民の健康づくりへの関心を高め、受診率の向上に取り組んでほしい。

7 がん診療連携拠点病院事業 (医事課)

がん治療は早期発見が大切であり、一人でも多くの市民に認識されるよう啓発に努められたい。今後、がん専門医の充実を図るなど、さらなる事業の拡大を図ってほしい。

8 地域集会所施設整備事業等 補助事業 (地域振興課)

住民自治組織だけでなく、常会など小さな単位でも有効に活用さ

9 自治振興活動費補助事業 (地域振興課)

されており、市民のニーズが高い事業である。今後も計画的に推進してほしい。

10 男女共同参画推進事業 (地域振興課)

講演会中心の啓発事業を見直し、困っている女性の声を把握する場を設けることが大切である。女性差別のない地域社会や家庭づくりを推進し、具体的な効果が得られる事業を展開してほしい。



**11 総合型地域スポーツクラブ
設立支援** (社会教育課)

総合型地域スポーツクラブの組織化が進まない現状では、本来の目的であるスポーツ振興が果たされておらず、必要性が感じられない。体育協会等で十分対応できるため、廃止の方向で検討してほしい。

12 観光振興・情報発信事業 (商工観光課)

中国横断自動車道尾道松江線の開通により本市が通過点となる懸念がある中、今後は、観光協会と協力し、観光資源の見直しや観光客の誘致に向けた取り組みが必要である。さらに、近隣の庄原市な

どとの広域連携を進め、宿泊型観光に力を入れるなど観光振興の一層の推進を図る必要がある。

13 有害鳥獣駆除対策事業 (農政課)

農家の生産意欲の減退を招かないためにも、継続して実施してほしい。駆除班の高齢化もあり、従来の駆除班による駆除以外の事例を学び、効果的な駆除ができるよう取り組んでほしい。近年、魚や植物も含めた外来生物による被害も増えており、新たな駆除対策も検討すべきである。

14 空店舗対策事業 (商工観光課)

店舗改築経費の助成だけでなく、開店後の経営のアドバイス、情報提供等のフォローアップを行うなど、新規創業者の増加につながる取り組みをお願いしたい。

空き店舗の活用において、商業施設への支援だけでなく、福祉団体やNPOが活動の場として使う際の支援策も検討してほしい。

15 販路拡大支援事業 (商工観光課)

中小企業者の販路拡大の支援を図るための取り組みとして、今後、制度の啓発や事業者への情報提供を行いながら、継続して実施してほしい。

16 不法投棄防止パトロール事業 (環境政策課)

不法投棄による廃棄物が地域で放置されるなど問題となるケースが見受けられる。これらは、市民の意識の問題によるところが大きいと思うが、今後も啓発を行いながら、さらに推進してほしい。

17 三次市民バス、デマンド型バス事業 (地域振興課)

住民生活を守り地域の活性化を図るためにも、事業を継続する必要がある。

しかし、公共交通の将来を考えると、財政負担への配慮も必要であり、より効率的な運行に努め、増大している運行経費を見直すなど経費節減を図るとともに、利用者のニーズに応じた運行形態を検討してほしい。

18 新斎場建設事業 (環境政策課)

人生の終焉の場所にふさわしい施設となるよう、市民ニーズにも配慮し、市民に期待される施設として、早期の完成に努めてほしい。

19 地域おこし協力隊事業 (企業誘致課)

3年間の事業終了後に協力隊員が市内へ定住しているかについては懸念がある。受け入れ団体や住民、行政とが一体となって、地域

における交流や活動の場を設け、将来的に自立できるようフォローアップに取り組み、継続して実施されることを期待する。

20 公共事業評価 (企画調整課)

できるだけわかりやすく情報を開示されたい。また、評価の基準となる費用対効果について、過疎地では住民にとっては必要な事業でも、必ずしも数値が達しない場合があるので、住民ニーズを考慮した評価基準を検討してほしい。

21 職員研修 (総務課)

今後も、改善に努め、研修を充実されるべきである。さらに、他の先進事例などを参考にしながら、市民と職員との意見交換型の研修などを取り入れ、住民サービスの向上につながるような人材の育成を図ってほしい。

●この提言をはじめ、行政評価については、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

問い合わせ先

地域振興部企画調整課企画調整係

☎(0824)6216115

☎(0824)6216137

✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp



市民参加による 合唱オペラ

「いのうもののけ」

開演日

1回目 3月26日(土) 18時30分~ (開場 18時)

2回目 3月27日(日) 14時~ (開場 13時30分)

ところ 三次市文化会館

初演迫る!

チケット好評発売中!

【指定席】前売り 4,500円(当日5,000円) 【自由席】一般・前売り 3,500円(当日4,000円) 小中高生(各日100枚限定) 1,000円
チケット販売所 三次市役所(本庁・各支所)、三次市文化会館、サングリーン、CCプラザ、チケットぴあ、ヤマハ広島店、デオデオ本店

創作オペラ「いのうもののけ」がいよいよ3月26日(土)・27日(日)に初演をむかえます。

この日に向けて出演者は、昨年5月から猛練習を行ってきました。

春間近な季節に、芸術に昇華した新たな「稲生物怪録」をお楽しみください。

合唱オペラ「いのうもののけ」とは

江戸時代中期から三次市に伝わる「稲生物怪録」*を題材としたまったく新しい創作オペラです。

実行委員会では、4年前から検討を重ね、作詞・作曲を日本を代表する音楽家に依頼するなど、新たな三次の文化として全国に発信しようと活動してきました。

ソリストは、地元の合唱団指導者をはじめ、関東や近畿地方で活躍する方で、ほとんどが三次市や広島県にゆかりのある人たちです。また、合唱団は、大人・子ども合わせて約80人で三次市のほか、近隣の市町からも参加しています。

*「稲生物怪録」は、江戸時代中頃から三次市に伝わる物語です。主人公は三次藩藩士稲生平太郎という少年。自分の屋敷に30日の間出現し続けた妖怪をことごとく退けたという剛勇譚です。この物語は内容の奇抜さから国学者の平田篤胤をはじめ、泉鏡花、折口信夫などの文人達を魅了し、水木しげるさんもこの物語を題材にした漫画を描いています。



参加者の紹介

作曲・指揮

池辺晋一郎さん



主な経歴

東京芸術大大学院修了。1966年日本音楽コンクール第1位。日本アカデミー賞優秀音楽賞9度、最優秀音楽賞3度など他多数受賞。

作詞(脚本)

村田さち子さん



主な経歴

明治学院大学英文科卒業。作詩家、翻訳家。主な作品としてNHK音楽コンクール中学校課題曲多数。ティーンズの絵本などの翻訳、執筆など多数。



演出
井原 広樹さん

児童合唱団、合唱団、ソリスト、実行委員会など色々な職業の方が、オペラ作品のすばらしさを、
「もののけ」という魅力ある地域の題材を取り入れて取り組まれ、オペラの輝きを知らなかった人たちに伝える企画として、大いに期待しています。

創作合唱オペラ「いのものけ」
公演実行委員会
前田 茂 委員長

私は長年、合唱団に関わり合唱を通じて、様々な感動をもらいました。こうした感動を多くの皆さんに感じてもらいたいという思いから、三次の宝である「稲生物怪録」を題材に、県北初の創作合唱オペラを作ろうと準備を進め、多くの方の理解により、こうして前進することができました。

作曲・作詞に
日本音楽界の重鎮である池辺・村田両先生を迎え、必ずすばらしいオペラになると確信しています。

ます。このオペラの成功が三次の文化の向上に貢献し「稲生物怪録」のおもしろさを多くの方に知っていただくことを願っています。

物怪プロジェクト三次代表 実行委員会
吉川 光彰 副委員長

私の属する「物怪プロジェクト三次」は「稲生物怪録」を題材にして、三次の町が元気になればと様々な活動をしています。創作オペラもその一環として手伝っています。まだまだ「稲生物怪録」は知られていませんが、このオペラを通じてそのおもしろさが多くの方に伝わればと思っています。

音楽監督
内田陽一郎さん

(広島県合唱連盟理事長)

広島市の市民オペラ運動を立ち上げた者の一人として期待しています。また、三次に通ううちに三次市の合唱団、指導者の皆さんと関わりを持つことができ、三次市が自分の町のように親近感を覚え、愛着を感じています。

合唱指導
谷 千鶴子さん

(広島県合唱連盟副理事長兼事務局長)

今まで初めてという事業に関わる事の多い私ですが、今回も多くの人と音楽を作り上げる喜びを感じつつ通っています。三次市は

自然に溢れた美しい町で、古き良き時代の香りと伝統を感じます。

ソリスト
平岡 基さん

(吉舎町出身)

地元でオペラを紹介する機会を探していた時、この企画に出会いました。これは僕自身を十二分に活かせる企画だと思います。ようやく地元でオペラ歌手として恩返しができるかなと思います。オペラという文化と情熱が三次の地に根付くよう、皆さんと一緒にいい作品を作りたいと思います！

ソリスト
三上 和伸さん

(作木町)

三次でこの様な大きな計画があることを知り、少しでも協力できることがあればと参加しました。この物語、音楽を通し、三次の文化として後に残せるように合唱指導またソロを頑張りたいです。

ソリスト
三待美早穂さん

(粟屋町)

池辺先生の音楽が大好きで、この曲で池辺先生初演の舞台に立つのは3回目となります。池辺先生の書かれた音を体に浸み込ませて舞台に立ちたいです。

合唱団(児童)
熊谷 昌己さん

(十日市)

劇団四季のミュージカルを見て合唱オペラに興味を持ったこと、

学校の歴史の授業を受ける中で、三次の歴史にも興味を持ち参加することを決めました。



合唱団(男性)
加藤 厚さん

(十日市)

私は、生まれてからずっと三次で暮らしています。おもしろそうだったので参加しました。高校の学園祭の準備の時のようにワクワクしながら練習しています。

合唱団(女性)
加藤志津江さん

(南畑敷町)

とにかくたくさんの方に観て欲しいです。「稲生物怪録」は三次の誇れる宝です。物語のおもしろさと音楽やオペラの楽しさ、すばらしさを伝えられるよう、頑張りたいと思います。物語や音楽に馴染みのない方もこの機会に三次の芸術文化に触れて欲しいと思います。

問い合わせ先

創作合唱オペラ「いのものけ」

公演実行委員会

☎090-11015-11527

牧野(10時~16時)

☎(0824)651-0267

http://operamononoke.web.infoseek.jp/

三次市農業委員会 委員一般選挙

○告示日 2月27日(日)
○選挙期日 3月6日(日)
●投票できる人

平成22年3月31日で確定した農業委員会委員選挙人名簿に登録されている人(転出などで、登録資格要件を満たさなくなった人は投票できません。)

●期日前投票

▼投票期間

2月28日(月)～3月5日(土)

▼投票所および投票時間

・第1選挙区(第2～第4選挙区の区域に属さない区域)
市役所東館1階会議室 8時30分～20時

・第2選挙区(君田町・布野町・作木町の区域)
君田支所 8時30分～17時
布野支所 8時30分～20時
作木支所 8時30分～17時

・第3選挙区(吉舎町・三良坂町・甲奴町の区域)
吉舎支所 8時30分～20時
三良坂支所 8時30分～17時
甲奴支所 8時30分～17時

・第4選挙区(三和町の区域)
三和支所 8時30分～20時

※選挙人が住所を有する選挙区内の期日前投票所でしか投票できません。

◎当日投票

後日郵送する入場券に記載されている投票所で、記載されている投票時間内に投票してください。

※ただし、無投票となった場合には入場券は郵送しません。

問い合わせ先

選挙管理委員会事務局
☎(0824)6216195
FAX(0824)6216289
✉senkyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

市民税・県民税(住民税)の申告相談受付

●受付日程

(旧三次市内)

2月15日(火)～3月15日(火)

(各支所管内)

2月16日(水)～3月15日(火)

市民税・県民税の申告は、平成23年度の市民税・県民税や国民健康保険税などの算定根拠になるもので、所得等がない方でも申告が必要です。詳しくは「広報みよし」1月号と一緒に配布した申告受付日程表をご確認ください。

また、農業所得を申告される方は、「広報みよし」1月号と一緒に配布した「農業所得収支計算月別集計表」にあらかじめ記入し、申告会場に持参してください。農業所得の計算方法等で不明な点がある場合は、事前に相談してください。

る場合は、事前に相談してください。

問い合わせ先

財務部課税課市民税係
☎(0824)6216122
FAX(0824)6216137
✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次圏都市計画 道路変更説明会

市では、現在、長期未着手となっている都市計画道路の各路線について見直しを進めています。対象路線は、三次駅前線・尾関山駅線・太才中所線(東側区間)・救太才線(北側区間)・下新町南畑敷線・祝橋中所線・尾関山大内線です。次のとおり説明会を開催しますのでご参加ください。

●三次地区

とき 2月23日(水)19時～
ところ 三次コミュニティセンター大ホール

●十日市地区

とき 2月25日(金)19時～
ところ 十日市コミュニティセンター2階講座室

問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係
☎(0824)6216160
FAX(0824)6216169
✉toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

**平成22年分の
確定申告・納期限**

所得税・贈与税 **3月15日(火)**
消費税・地方消費税
(個人事業者) **3月31日(木)**

**納税は便利な口座振替を
ご利用ください(振替日)**

所得税 **4月22日(金)**
消費税・地方消費税
(個人事業者) **4月27日(水)**



詳しい情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp で検索

【三次税務署からのお知らせ】
住民基本台帳カードの「公的個人認証サービス」の電子証明書の有効期限は3年です。有効期限切れにご注意ください。
●問い合わせ先 三次税務署 ☎(0824)62-2721

「三次市小規模修繕契約希望者登録制度」の登録申請受付（個人事業主も登録できます）

市が発注する修繕工事や業務を受注するには、あらかじめ入札参加資格審査申請手続により登録業者となる必要があります。この制度は、市が発注する小規模な修繕契約や業務請負契約のうち、50万円未満の修繕工事や役務の提供業務の請負契約を希望する方に対して登録を行うものです。

●申請対象

※次のすべてを満たしていること

- ①法人市内に本店を有している。
- ②市税を滞納していないこと。
（滞納がある場合でも分納誓約書を提出し、それに基づき分納している場合は登録可能）
- ③希望する業務の履行に当たって、法令の定めにより必要となる許可、免許または登録を受けしていないこと。

●申請手続

・受付場所

管財課契約係（市役所東館2階）
※申請は持参に限ります。（郵便不可）
※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。

・受付期間

3月7日（月）～3月18日（金）
9時～17時まで（土日および平日の12時～13時を除く）

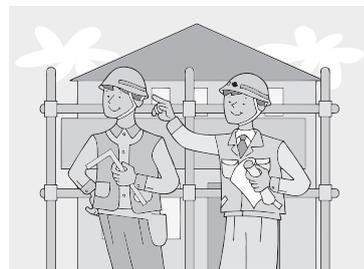
※すでに平成23・24年度三次市物品購入、修繕および役務の提供等業務入札参加資格審査申請をされている方は、小規模修繕契約希望者登録申請をする必要はありません。

問い合わせ先

財務部管財課契約係

☎（0824）621-6141 FAX（0824）621-6235

✉kanzai@city.miyoshi.hiroshima.jp



特定（産業別）最低賃金額が改定されました

製鉄業等8業種の最低賃金が改定されました（平成22年12月31日から発効）。適用される業種の詳細などは、お問い合わせください。

適用される業種	最低賃金額
製鉄業、鋳物等製造業	823円
金属製品製造業	790円
はん用機械器具等製造業	796円
電子部品、電子機械器具等製造業	755円
自動車・同附属品製造業	781円
造船業	821円
各種商品小売業	764円
自動車小売業	775円

問い合わせ先

広島労働局貸金室
☎（082）221-9244
三次労働基準監督署
☎（0824）621-2104

ご利用ください 就学援助制度

小・中学校に在学（入学）する児童・生徒が、家庭の経済的理由のために就学困難と認められる場合、学用品費、学校給食費、校外活動費などを補助する就学援助が受けられる制度があります。

詳しくは、児童・生徒の在学（入

学）する学校、または学校教育課へお問い合わせください。

問い合わせ先

教育委員会学校教育課
☎（0824）621-6184
FAX（0824）621-6288
✉gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp

地上デジタル放送 視聴のための支援

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない世帯に対して、支援を行っています。

●支援対象

- ①NHK放送受信料が全額免除の世帯
- ②市民税が非課税の世帯

対象世帯に、地上デジタル放送対応の簡易チューナー（1台）の無償給付などを行っています。

※支援内容、申込方法等など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

総務省 地デジチューナー支援実施センター
NHK放送受信料全額免除世帯への支援
☎0570-1033840

市民税非課税世帯への支援
☎0570-1023724

「第1回 江の川のこれからを考える会」開催

●とき 2月20日(日)

13時30分～15時30分

●ところ 三次市福祉保健センター

4階 ふれあいホール

※事前申し込み不要。13時受付開始。
※駐車場は、馬洗川河川敷駐車場をご利用ください。

国土交通省中国地方整備局では、江の川水系の国が管理する区間を対象に今後20～30年間で実施する河川整備の目標と河川工事や維持管理に関する内容について定

江の川における今後20～30年間の河川整備及び維持管理について **ご意見募集**



洪水対策・水の利用・河川環境のことなど一緒に考えてみませんか？

問い合わせ先 国土交通省中国地方整備局
三次河川国道事務所 調査設計課
☎(0824) 63-4121 ☎(0824) 64-2240



←ホームページ
(<http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/>)
のココをクリック!

消費者の味方

「体験談を聞かせてほしい」と来る
高額本の訪問販売

■相談事例

「戦時中の苦労話を聞かせてほしい」と突然男性が来た。初めは玄関で対応していたが、メモを取るのに家に入れてくれと言われ、座敷に通した。2時間ほど話をした後、「今の話の記事にして載せた本を作るので、買わないか」と急に本の購入を勧められた。68,000円と高額だったが、自分の話を長時間熱心に聞いてくれた相手に対し、断るのは悪いと思いい、2万円を申込金として支払った。後日、以前出席した行事の名簿を使って、他の出席者にも勧誘をしたことがわかった。不審なので、解約したい。

※このほかにも、シベリア抑留時の苦労話、国鉄職員や教員の時の体験談など、本のテーマは様々です。

●トラブルがないよう、次のことに注意しましょう。

・長時間話を聞いてくれたからと、相手に遠慮することはありません。必要がなければきっぱりと断りましょう。

りとは断りましょう。

・見知らぬ人を家にあげる際は慎重に判断しましょう。

※契約してしまっても、法律で定められた契約書面を受け取ってから8日以内であればクーリング・オフが可能です。

〈心配なときは、消費生活相談窓口へ〉

市では、消費相談に関する相談窓口を設置しています。トラブルが発生したときや、心配なときはご相談ください。

消費生活相談コーナー

相談日時 毎週 月・火・木・金曜日
日の9時から16時

※総合窓口センター総合相談係では、悪質業者の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。常会や地域でお気軽にご利用ください。

●問い合わせ先
総合窓口センター

市民生活課総合相談係

☎(0824) 621-6222

☎(0824) 631-2809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

凛とした雰囲気の中 三次市消防出初式開催



新春恒例の三次市消防出初式が、1月9日に十日市親水公園で行われました。今年も厳しい寒さの中、消防団員・三次消防署員など総勢1,000人が参加し、市民の皆さんの身体・生命・安全と安心の確保に向け決意を新たにしました。多くの観客や参加者が見守る中、消防音楽隊の演奏に合わせて、動力ポンプによる一斉放水などが行われました。三次市では、今年も「災害に強いまちづくり」を進めていきます。皆さんのご協力をお願いします。



6区少年少女 消防クラブが年末夜回り

十日市西の6区少年少女消防クラブ(167人)は、三次中央病院の入院患者へのホタル贈呈、交通安全防火餅つき、独居老人宅声掛け、防災訓練への参加などを通じて住みよいまちづくりに貢献しています。これらの活動が認められ、本年度、モデル少年消防クラブの指定を受け、宝くじ助成事業により災害避難用テント、救急工器具収納箱、プロジェクターなどの物品を購入し、活動の充実を進めています。12月26日から28日には、支給を受けた活動服と宝くじ助成事業で購入したヘルメット、LEDヘッドライトを身につけ、元気よく年末夜回りを行いました。



3人目の地域おこし 協力隊員 誕生!!



市では今年度、3大都市圏や政令指定都市などから三次市に移住し自治活動の支援や都市住民の目線による観光振興などを行う「三次地域おこし協力隊」事業を行っています。1月11日には、さいたま市から3人目の隊員となる小林勇樹さんへ委嘱状を交付しました。小林さんは11月に委嘱した藤原恵隊員と共に青河・神杉・和田地域で結成されている「三次地域おこし協力隊受入連合会」に加わり、作木町で活動されている坂本翼隊員とも連携しながら活動していただきます。

全国大会出場 おめでと〜ございませ〜!

上中みどりさん(畠敷町)は、平成22年11月3日〜5日に滋賀県立長浜ドームで開催された「第5回記念全日本シニアレディースソフトテニス決勝大会」に広島県チームとして出場され、ベスト8の栄誉を収められました。全国大会へ出場される方の情報をお寄せください。



上中さん(後列右から2人目)

「市民の期待する職員像と 人材育成に関わる市民提 言会議」を設置

市民の期待する職員像と今後の人材育成に関する基本的な方向性などを市民の視点から提言していただく「市民提言会議」を設置しました。委員は、住民自治組織や女性団体、経済団体などから推薦を受けた9人の皆さんです。2月2日には、第1回目の会議が行われ、職員の意識改革や人材育成などについて議論が交わされました。この会議では、6月までに提言の取りまとめを行い、市長に報告されます。



*しあわせづくり

づくり

Pride of Place

酒屋
編

問い合わせ先 酒屋地区自治会連合会

酒屋コミュニティセンター内

☎ (0824) 63-1850 ☎ (0824) 63-1861 ✉ sakeya@m-city.i

たすけ愛

「となり近所が助けあう
あたたかい人情のまち」

たすけ愛のはな

心あたたかい人情、それらを次世代にバトンタッチするため、ちいき愛・ふれ愛・たすけ愛の3つの愛（ハート）を基本に、幸せが実感できるまちづくりに取り組んでいます。



AED 講習会
(安全対策部会)

安全



朝の声かけ運動



酒屋地区敬老会

福祉



いきいきサロン事業
(生活・福祉部会)

や文化を学び守り
たちに伝えていけるまち」



夏季スポーツ大会 (体育振興会)

運動



岩森安佐市民病院名誉院長
による健康講座



月1回楽しく
健康ウォーキング (公衛協)

手をつなぎ*

ちいき愛

「恵まれた自然と共生した
やさしいまちづくり」

ま ち

酒屋で咲かそう
ちいき愛 ふれ愛

地域住民が「ゆめ」と「希望」をもって、
誰もが安全で安心して暮らせる「まち」
をめざして助け合いながら、酒屋の恵
まれた自然や環境・貴重な歴史や文化・



自然

探検と憩いの森間伐作業

特産物



先進地視察研修

環境



川と親しむ会 (青少年育成)



広大共催事業：
酒屋のまちを学ぶ
「酒屋わくわく探検隊」

まち



茶道体験：
地元ボランティアによる学習

ふれ愛 「貴重な歴史
こども

まつり



酒屋育児サークル「バンビ」

こども



スキー教室 (青少年育成)



酒屋地区ふるさと祭に出演 酒河童太鼓の児童

クリーンセンター から

問い合わせ先

総合窓口センター 環境政策課 業務管理係 ☎ (0824) 66-3449

FAX (0824) 66-3168 ✉ sigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

よくある質問 ごみ分別Q&A part 1



市では、効率のよい資源化処理を推進するため、ごみの17分別収集を行っています。皆さんから寄せられた分別に関する質問の中から、よくある質問を紹介します。

Q 同じ素材なのになぜ、飲料缶と食品系の缶を分けるの？

A 食品系の缶は開口部が広く、缶の中にビンなどが入り込むなど、素材が異なるものが混ざり合います。これではリサイクルができないため、「燃やせないごみ」として収集しています。飲料缶は、素材の異なるものが混ざりにくいため、機械（磁石）で効率よく純度の高いアルミと鉄に分け、リサイクルできます。

Q ワサビや、歯磨き粉などのチューブ類はきれいにならないから燃やせるごみでいいの？

A きれいにして、「プラスチック資源物」として出してください。絞っても出なくなったら、チューブを半分に切り、拭き取りまたは軽くすすいでください。また、半分に切ると、中身を最後まで使い切ることができる利点もあります。

Q プラスチック資源物で出せるものは？

A 商品が入っていたプラスチック製の容器・包装が対象です。♻️マークを参考にしてください。例えば、食品類、洗剤などの容器や、発砲スチロール製の緩衝材などです。プラスチック製のものでも、おもちゃ、ハンガー、歯ブラシなどの製品は「燃やせないごみ」です。



Q 胃薬などの飲み薬のビンは資源物？

A 食べたり、飲んだりできるものが入っていたビンは、すべて「資源物」です。化粧品など、食べたり、飲んだりできないものが入っていたビンは、すべて「燃やせないごみ」です。

Q 食品系の缶はどのように処理するの？

A 粗大ごみや、他の燃やせないごみと一緒に破砕機で小さく砕き、機械（磁石）でアルミと鉄に選別しリサイクルします。素材が異なるものが混ざり合っているも、小さく砕くことで選別しやすくなります。

Q 食油のプラスチック容器がきれいにならないのはどうすればいいの？

A 逆さまにして油分を完全に切ってください。油分が切れたらそのまま「プラスチック資源物」で出してください。洗う必要はありません。

Q カバンや靴は燃やせるごみ？

A カバン類、靴類は金属やプラスチックなどの複合素材でできているものが多くあります。家庭で素材別に分けることは難しいため、カバン類、靴類はすべて「燃やせないごみ」で出してください。

※ごみの分別、処理方法など、詳しくは環境政策課業務管理係へお問い合わせください。

青少年育成

だよ



青少年のマスコット
ゆっぴー

青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願う様々な事業を実施しています。

青少年育成川西町民会議

目で見てさわって 交通安全

川西地域では、学校と地域が丸となり、子どもたちの安全を守り続けています。



その一環として、11月21日に開催された、第62回川西ふれあいまつりで、交通安全指導を行いました。

川西駐在所の小島巡査部長による、実物のパトカーと白バイを見ながらの交通安全の話は、子どもたちにとって何よりの経験となりました。

青少年育成和田町民会議

おもいやりの まちづくり活動

毎年、和田小学校と連携して、地域の各種団体と共同で交通安全パレードを行っています。

平成22年度は、交通事故ゼロの町にしようと9月27日に向江田町方面をパレードしました。

また、スポーツ少年団や子供会活動など、地域の各種団体やグループが実施する青少年育成に関する様々な事業を支援しています。

さらに、児童の登下校時の安全見守り活動や防犯パトロール、あいさつ運動など、地域のボランティアの皆さんの協力、安全・安心・おもいやりのまちづくりをめざして活動しています。



向江田町をパレードする子どもたち

地域医療連携

進めています

市立三次中央病院では、滑川地域医療連携を推進します。

地域医療支援病院の指定 に向け取り組んでいます

市立三次中央病院は、地域の医療機関がそれぞれの専門性を活かして連携して一連の医療を提供する「地域医療連携」をなお一層推進するため、地域支援病院の指定に向けた取り組みを行っています。

○開業医・診療所の医師からの紹介患者の受け入れ

○開業医・診療所の医師へ急性期を脱した患者の紹介

○病床・医療機器の共同利用

○地域の医療機関と情報を共有するための研修会の実施

「かかりつけ医」との連携を通じて、地域の基幹病院としての役割を果たすため、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

市民病院部医事課地域医療係

☎(0824)6510101

☎(0824)6510150

✉byouin@nyoshi-central-hospital.jp

職業訓練センター 一般職業訓練講座

※時間に変更になる場合があります

講座名	期間		時間	定員(人)	受講料(会員)	
					受講料(一般)	
Excel (ステップ1 基本編)	3/15~18	火~金	13:00~16:00	20	9,000円 (テキスト代別)	
					11,000円 (テキスト代別)	
監督者訓練第4科 (安全作業のやり方)	3/17・18	木・金	9:00~16:00	15	15,000円 (昼食費込)	
					18,000円 (昼食費込)	

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。ご了承ください。

訓練講座等・案内

広島北部地域職業訓練センター

申し込み・問い合わせ先 広島北部地域職業訓練センター

☎・☎(0824)62-8500 ✉info@nhvtc.ac.jp <http://www.nhvtc.ac.jp/index.htm>

日本脳炎の予防接種

日本脳炎の予防接種については、厚生労働省の勧告により、平成17年5月30日から積極的な接種の差し控えを行っていましたが、新ワクチンが承認されたことなどにより、平成22年4月から接種が再開されています。再開以前(平成22年3月31日まで)に1期の接種が中途になっている方や未接種の方は、接種対象年齢内であれば、無料で受けられますので、医療機関で接種してください。

(接種対象年齢)

標準的な接種年齢と接種回数(☆)			接種対象年齢
1期	初回	3歳中に6日～28日の間隔で2回	生後6カ月～90カ月(7歳半)未満
	追加	4歳中に1回(初回接種終了後、おおむね1年後)	
2期	9歳中に1回		9歳～13歳未満

※接種に際しては、委託医療機関にあらかじめ予約の有無等を確認してください。
※1期の接種が中途または未接種の方については、標準的な接種(☆)の受け方は異なりますので、健康推進課または支所にお問い合わせください。

(接種時に必要なもの)

・母子健康手帳 「日本脳炎新ワクチン用」の予防接種券・予診票
接種券の交付は、健康推進課または支所で随時行います。接種対象年齢に該当する方は接種前に、母子健康手帳を持ってお越しください。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課母子保健係

☎(0824) 62-6257 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

児童医療費受給者 資格申請手続きのご案内

平成23年4月から小学校に就学する児童の保護者で児童医療費受給者資格申請をされていない方は、手続きをしてください。

ただし、現在他の医療制度をお持ちの方、生活保護世帯の方は申請の必要はありません。

なお、現在「乳幼児医療費受給者証」をお持ちの方も、小学校就学の際には、「児童医療費受給者証」の申請が必要です。また、4月以降に申請された場合は、申請日からの有効期間となりますのでご注意ください。

●申請に必要なもの

①児童の健康保険証(または写し) ②印鑑

●受付場所 育児支援課または各支所

三次市子育てサポート事業 「まかせて会員」講習会

子育てサポート事業は、育児の援助を受けたい人(おねがい会員)と応援したい人(まかせて会員)が子育てを助け合う相互援助活動です。次のとおり講習会を開催しますので、ご参加ください。

- とき 2月24日(木) 9時30分～12時
- ところ 三次市福祉保健センター4階 ふれあいホール
- 対象者 市内在住で子育ての支援がしたい方
- 申込締切 2月15日(火)
※託児あり(要申込み)

問い合わせ先 子育て支援部育児支援課育児支援係

☎(0824) 62-6148 FAX(0824) 62-6300 ✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

行事のお知らせ

相談	とき	ところ	対象	内容など	問い合わせ・申し込み先
子育て相談	2月22日(火) 9:30～11:00	三次市福祉保健センター3階	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育児のことなど気軽にご相談ください。	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	3月9日(水) 10:00～12:00	みわ保健センター			
	3月22日(火) 9:30～11:00	三次市福祉保健センター3階			
パパママスクール	3月6日(日) 13:30～16:00	三次市福祉保健センター3階	妊婦さんとその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にパパママスクール(マタニティークラス)を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしていますので、子育てのノウハウを一緒に学び、体験しましょう!	
離乳食講座	3月4日(金) 13:30～15:30	三次市生涯学習センター3階調理室	7カ月頃～18カ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう! 10名で締切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 2月28日(月)	福祉保健部健康推進課食育推進係 ☎(0824) 65-1294 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

子どもたちが考えた「朝ごはんレシピ」優秀作品決まる!



「朝ごはんづくりコンテスト」の調理の様子

今年度の「朝ごはんレシピ大募集」には、中学生130作品、小学生100作品の応募がありました。今回は特に栄養バランスを考えたレシピや野菜をたっぷり使ったレシピが多く寄せられました。

12月11日には、1次審査を通過した小・中学生8人が実際に調理する「朝ごはんづくりコンテスト」を行い、それらを6人の審査員(委員長: 県立広島大学非常勤講師 泉谷昌子先生)が審査し、各賞を決定しました。

今後、今回の優秀作品を掲載した「平成22年度朝ごはんレシピ集」を発行する予定です。

各賞は次のとおりです(敬称略)

《小学生の部》

- 三次市長賞: 福本 萌風 (田幸小5年)
【ニコちゃん目玉焼きどんぶり・ポッカポッカスープ】
- JA三次賞: 米田 美樹 (十日市小6年)
【古代米粥のよくばりあんかけ・野菜とレタスののはりはりサラダ】
- 三次市教育長賞: 山本 那央 (田幸小5年)
【納豆オムライス・野菜のあったかスープ】
- 優秀賞
小野健弥(君田小5年) 新見祐樹(川西小5年) 原田賢志(作木小6年) 丸山淳之丞(作木小6年) 菊間五和(志和地小4年)
- レシピ賞
新開優音(君田小5年) 栗田圭亮(三良坂小6年) 水越美寿保(河内小5年) 益田莉那(田幸小6年) 益田真那(田幸小6年) 岡尾惇平(川西小5年) 峠雄河(作木小6年) 大蔵真菜(作木小6年) 西迫昇輝(作木小5年) 久行加恵(十日市小6年)

《中学生の部》

- 三次市長賞: 坂口 友梨 (八次中2年)
【簡単焼おにぎり・わかめスープ・簡単おいしいあったか温泉たまご】
- JA三次賞: 吉岡 希音 (八次中2年)
【ご飯・みそ汁・いんげんのバター炒め・チーズオムレツ・ひじき・梨】
- 三次市教育長賞: 生田 汐里 (川地中2年)
【アップルサンドイッチ・ハチミツ牛乳】
- 優秀賞
白石青和生(三良坂中1年) 鈴木咲弥花(塩町中1年) 児玉葵(三和中2年) 竹澤夏樹(三和中2年) 梶田渉(作木中2年)
- レシピ賞
幸住香菜子(塩町中1年) 宇山由莉(八次中2年) 田中美夕(三和中3年) 児玉裕香(川地中3年) 竹本希(川地中3年) 伊藤駿(甲奴中1年) 本田義郎(甲奴中1年) 宗藤洸太(吉舎中1年) 雲井智子(吉舎中1年) 伊達椋平(吉舎中1年)



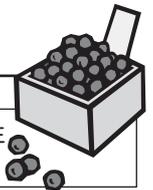
作ってみませんか「ふるさとランチ」メニュー

6月19日・10月19日・1月19日は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介します。ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。

2月のテーマ

「黒豆」



一般的に黒豆と呼ばれていますが、大豆の仲間では正式には「黒大豆」といいます。黒豆の色素のアントシアニンは様々な生活習慣病予防に効果があり、大豆と同じく「畑の肉」といわれるほど栄養価が高いので健康食品として注目されています。

保育所給食メニュー(統一献立)

- 黒豆いもおこわ
- いわしのかば焼き
開いたいわしに片栗粉をまぶし、フライパンで焼いて砂糖、しょうゆ、みりんでき味をつける。
- 白和え
ほうれん草、にんじん、ひじき、糸こんにゃく
- りんご

黒豆いもおこわ

- (材料1人分)
- 米…………… 30g
 - もち米…………… 15g
 - 黒豆…………… 5g
 - さつまいも…………… 15g
 - 酒…………… 1g
 - 塩…………… 0.5g
- ※保育所給食の1人分は3歳～6歳の量です。大人はこの分量を1.5倍にしてください。

■作り方

- ①米ともち米はとぎ、1時間程度水につけておく。
- ②さつまいもは約1cmの角切りにして、塩ゆでしておく。
- ③黒豆は水でさっと洗ってから、フライパン(弱火)で焦がさないように香ばしいにおいになるまで炒める。
- ④米に調味料と黒豆を入れて普通の水加減で炊く。
- ⑤炊き上がったら、②を混ぜ合わせる。
(※さつまいもはいつしょに炊き込んでよい。)

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課食育推進係

☎(0824) 65-1294 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

このプロジェクトは、市民の皆さんが、いつまでもいきいきと健康で長寿を全うし、ともに笑顔あふれる家庭や地域でありつづけることを願い、一人ひとりが生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組めるよう、本気で取り組むプロジェクトです。

問い合わせ先 いきいき・ともえ・プロジェクト事務局

福祉保健部健康推進課 ☎(0824) 62-6232 FAX (0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

総合窓口センター保険年金課 ☎(0824) 62-6134 FAX (0824) 63-2809 ✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

こころの健康づくり講演会

「睡眠とこころの健康～生活リズム健康法～」

快適な睡眠とこころの健康づくりについて、一緒に考えてみませんか？

- と き **3月9日(水) 13時30分～15時**
- ところ **三次市福祉保健センター4階 ふれあいホール**
- 講師 **広島国際大学 心理科学部 臨床心理学部 教授 田中 秀樹 先生**

<田中秀樹先生のプロフィール>

睡眠改善研究のパイオニアとして、睡眠改善インストラクター養成に従事。地域や学校で高齢者・児童を対象に、睡眠改善指導・不眠の認知行動治療を行う。NHK「ためしてガッテン」「クローズアップ現代」「きょうの健康」などに出演。一般向け近著に『ぐっすり眠れる3つの習慣』（ベスト新書）がある。



- *入場無料
- *車で来場される場合は、十日市親水公園駐車場を利用してください。
- *要約筆記・手話を希望の方は、2月28日(月)までに健康推進課へお申込みください。

各住民自治組織で！地域健康づくり講座がスタート！

広島大学の協力により住民自治組織などの皆さんと連携し、「地域健康づくり講座」を次の会場で開催します！この講座は各地域の特性を活かした健康づくりを参加者の皆さんと一緒に考える参加型の講座です。

- 講師 広島大学大学院 保健学研究科 教授 小林 敏生先生
- 会場 君田生涯学習センター 2月26日(土)
青河コミュニティセンター 3月5日(土)
酒屋コミュニティセンター 3月19日(土)

*時間はいずれも13時30分～16時

*詳しくは健康推進課または君田、青河、酒屋の各住民自治組織事務局にお問い合わせください。

みんなで取り組みたい
ですね！



いきいき・ともえ・プロジェクト

ikiiki tomoe project

シリーズNo.9



今月の
テーマ

「こころの健康づくりに取り組もう！」



生活習慣病（高血圧や糖尿病など）を予防するためには、日ごろの運動や食事などの健康的な生活習慣が大切です。さらに、こころの健康も関係してきます。例えばストレスが食べすぎや飲みすぎなどを引き起こし、からだの病気（肥満や糖尿病、アルコール性肝障害など）を間接的に引き起こす場合もあります。

生活習慣病予防は、“こころとからだ”両方の健康づくりに目を向けることが大切です。

こころとからだの健康には睡眠が大切です！

健やかな睡眠があってこそ十分な休養をとることができます。睡眠不足が、うつ病や生活習慣病の悪化などにつながることもあります。最も身近な生活習慣である睡眠に目を向けてみましょう！

こころとからだの両方の健康が大切だね！



こんなことに心あたりはありませんか？

生活習慣

- 睡眠時間が不規則
- 昼間、眠くて仕方がない
- 夕食の時間が遅い
- 残業することが多い
- 寝酒を飲んでいる
- 週末に寝ダメをしている

不眠症のサイン

- 床に入ってもなかなか寝つけない
- 夜中に目が覚めて眠れなくなる
- 朝早く目が覚めてしまう
- 眠りが浅いと感じる
- 寝覚めが悪い
- 寝ても疲れがとれない

運動、食事だけではなく、睡眠の生活習慣も見直すことが必要だね



睡眠時間は人それぞれです。必要な睡眠時間には個人差があります。チェック項目が多く、日常生活で支障を感じる場合は、かかりつけ医や相談窓口などに相談しましょう。

不眠相談のお知らせ ~お気軽にご相談ください~

- 期間 3月13日(日)～15日(火) 8時30分～17時15分
- 場所 三次市生涯学習センター1階 健康推進課
- 内容 市保健師による個別面接相談および電話相談

*面接相談については予約制です。事前に健康推進課へお申し込みください。



インフルエンザに「かからない・うつさない」ために

●インフルエンザの特徴

インフルエンザの症状は、のどの痛み、鼻汁、咳、突然現れる高热や頭痛、関節痛、筋肉痛などがあります。小児や高齢者、呼吸器や心臓に慢性の病気を持つ方などは特に注意が必要です。例年12、3月にかけて全国的に流行します。

●ワクチンの接種

流行前の予防にはインフルエンザワクチンの接種が有効です(※1)。また、流行前・流行中とも、うが

[接種費用の自己負担額等]

	自己負担額		備考
	1回目	2回目	
生活保護世帯	なし	なし	生活保護受給証明書が必要です。
市県民税非課税世帯	なし	なし	市県民税非課税証明書、介護保険料額納入通知書等が必要です。
65歳以上(※2)で市県民税課税世帯	1,000円	全額	原則1回だけの接種です(2回目の接種は全額自己負担です)。
上記以外	3,600円を上限として医療機関が任意に設定した額	2,550円を上限として医療機関が任意に設定した額	2回目の接種が1回目の医療機関と異なる場合は、3,600円を上限として医療機関が任意に設定した額です。

いや手洗いの徹底、マスクの着用、適度な湿度、十分な休養、バランスの良い食事などが大切です。

※1 インフルエンザワクチンを接種することで重症化を予防できますが、十分な効果が得られない場合もあります。

※2 60〜64歳で、心臓、じん臓または呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害のある方を含みます。

●ワクチン接種費用の助成

市では、自己負担額を助成する制度を平成23年3月31日まで設けています。

※助成対象者が接種費用の全額(または一部)を支払われている場合は、申請に基づき市から助成相当額を支払いますが、申請受付期限は平成23年3月31日までです。これを過ぎると助成できませんので、申請される方は早めにご手続きしてください。

※詳しくは「広報みよし」10月号とともに配布した「インフルエンザについてのお知らせ」や市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課健康推進係
 ☎(0824)6216232
 ☎(0824)6216232
 ☎(0824)6216232
 ☎(0824)6216232
 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次ライオンズクラブから乳がん検診のお知らせ

三次ライオンズクラブでは、ピंकリボン運動の一環として、「乳がん検診」を行います。ぜひ、受診してください。

●対象 市内在住または在勤の女性(定員50人)

●受診料 無料

●とき 3月9日(水) 10時〜14時

●ところ 三次ロイヤルホテル 駐車場(西側)

●申込期間

2月16日(水)〜25日(金)

※土日を除く、10時〜12時・13時〜16時

●申込方法

三次商工会議所2階で申込書の配布および受付を行います。

※申込書はFAX、郵送でも受け付けます。

※電話での申し込みは受け付けません。

※申込多数の場合は抽選となります。

申し込み・問い合わせ先

三次ライオンズクラブ
 (三次商工会議所内)
 ☎(0824)6218400
 ☎(0824)6411155
 ☎(0824)6411155
 ✉miyosic@p1.pionet.ne.jp

3月の献血

とき	ところ
3月10日(木) 10:00~12:00 13:00~15:00	広島県三次庁舎
3月16日(水) 10:00~11:00 12:00~15:00	三次市役所
3月23日(水) 11:30~15:00	吉舎保健センター

健康相談等のお知らせ(広島県北部保健所)

相談	とき	ところ	その他	問い合わせ・申し込み先
心の健康相談	3月15日(火) 受付時間 13:00~14:30	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎内) 三次市十日市東四丁目6番1号	対象 ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など スタッフ 精神科医師・保健師	電話でご予約ください。秘密は厳守します。 広島県北部保健所保健課保健対策係 ☎(0824)63-5181(代) (内線3341、3342) ☎(0824)63-5190 ※電話をお使いになれない場合はFAXでお申し込みください。
エイズ検査・相談	3月9日(水) 受付時間 13:00~14:30		検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。相談は随時実施しています。	

シリーズ みんなの国保

**国保へ加入の方は
市民税・県民税の所得申告をお忘れなく！
所得がない方も申告が必要です**



2月15日（支所は2月16日）から市民税・県民税の申告が始まります。皆さん申告の準備はお済みですか。

もし、申告をしないと…

○低所得世帯に対する国保税の減額措置が受けられない場合があります。

○低所得世帯に対する高額療養費の限度額低減措置が受けられない場合があります。

※申告をしていないとこのような措置が受けられない可能性があります。申告の必要な方は忘れずに申告してください。

【申告の必要ない方】

●所得税の確定申告をされた方
●給与所得以外に収入がなく、給与支払報告書が勤務先から三次市に提出されている方

●所得が公的年金のみで、公的年金の源泉徴収票に記載のない各種控除を受けない方

※市民税・県民税申告について、詳しくは「広報みよし」1月号と一緒に配布

した「申告のお知らせ」をご覧になるか、または課税課市民税係へお問い合わせください。

（注）確定申告や市・県民税申告で医療費控除を受けようとする方へ

医療費控除を受けるために提出された領収書は本人に返却されません。高額療養費に該当される方は申告をされる前にあらかじめ、高額療養費の申請をしてください。

国保に関する問い合わせ先

総合窓口センター

保険年金課 保険年金係

☎ (0824) 62-6134

FAX (0824) 63-2809

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

市民税・県民税申告に関する

問い合わせ先

財務部課税課市民税係

☎ (0824) 62-6122

FAX (0824) 62-6137

✉ kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

後期高齢者 医療制度

シリーズ ● 第31回

所得税の申告時期になりました。給与や年金の収入がなくなっても申告が必要ことがありますので、ご注意ください。

注意① 保険料の軽減

所得の少ない世帯の方は、保険料の軽減制度が受けられます。ただし、本人および世帯主に未申告の方がいれば、軽減されません。

注意② 一部負担金の減額

住民税非課税世帯の方は、病院等の窓口負担（一部負担金）の限度額が減額になります。ただし、世帯員に未申告の方がいれば、減額されません。

※申告会場で収入のない世帯員の方の申告をお願いすることがありますのでご理解ください。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

総合窓口センター 保険年金課

☎ (0824) 62-6134

FAX (0824) 63-2809

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

「成年後見制度」って何？

Vol.2 「任意後見制度」とは？

自身が元気なうちに将来認知症などの病気になった時にそなえて、「誰に」「何を」「してもらうか」を決めておく制度です。

Q 頼む相手は誰でもよいの？

A あなたが信頼できる成人なら誰にでも頼むことができます。また弁護士や司法書士、社会福祉士などの専門家に頼むこともできます。

Q 何を頼むことができるの？

A たとえば介護・福祉サービスの契約や預貯金の管理、金融機関での入出金など、自分に代わってしてもらいたい事を頼むことができます。

Q どのように約束するの？

A 「公正証書」により契約します。基本的には「公正証人役場」で契約しますが、そこに行かなくても公正証人が出張してくれるので、自宅や病院で契約することもできます。

Q どのくらい費用がかかるの？

A 契約手数料として2〜4万円必要です。（公正証人が出張した場合は別途費用が必要）

問い合わせ先

三次市地域包括支援センター

☎ (0824) 65-1144

FAX (0824) 65-2299

✉ koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市社会福祉協議会

☎ (0824) 63-8975

FAX (0824) 62-6827

三次公正証人役場

☎ (0824) 62-3381

FAX (0824) 62-3381

行政相談委員による相談所開設

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情や意見・要望の解決や実現に向けて、行政相談委員による相談所を開催しています。お気軽にご利用ください。

と き	と ころ
2月20日(日) 10時30分～16時	三次市福祉保健センター
2月21日(月) 9時～12時	みらさか福祉センター
2月22日(火) 10時～15時	吉舎支所
2月24日(木) 10時～11時30分	君田保健センター
3月2日(水) 10時～15時	三次市福祉保健センター1階
3月8日(火) 10時～15時	吉舎支所
	みわ保健センター
3月10日(木) 9時～12時	甲奴老人福祉センター

※日程は変更される場合がありますので、ご利用の際はお問い合わせください。

問い合わせ先

総務省中国四国管区行政評価局
 ☎ (082) 228-6173
 ☎ (082) 228-4955

障害者相談会開催のお知らせ

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、家族の悩みなどの相談に障害者支援センター相談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談	と き	と ころ
相談員 三次市障害者支援センター相談員 ほか	3月7日(月)	作木支所
	3月8日(火)	布野保健福祉センター
	3月10日(木)	みわ保健センター
	3月11日(金)	吉舎保健センター
	3月14日(月)	君田保健センター
相談時間 10時～12時	3月15日(火)	甲奴老人福祉センター
	3月18日(金)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている人 のための相談会

相談員 伊達元一郎(聴覚障害者)
 相談時間 9時～12時
 ※要約筆記あり

と き	と ころ
3月12日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング

脊髄損傷・視覚障害・歩行障害・脳血管障害・血管腫(SLE)・統合失調症の方々がカウンセリングに応じます。

カウンセリング時間
 13時30分～15時30分※要予約(3日前まで)

と き	と ころ
3月5日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室
3月19日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室

問い合わせ先

三次市障害者支援センター
 ☎ (0824) 65-1131 ☎ (0824) 65-1132
 ☎ support@p1.pionet.ne.jp

児童虐待防止研修会

児童虐待防止推進のための研修会を開催します。子育てに関心のある方などなたでも参加できます。

●と き 2月28日(月) 14時～16時

●と ころ 三次市福祉保健センター

4階 ふれあいホール

●対象

・要保護児童対策地域協議会代表者および構成員

・児童福祉行政等の関係者

・子育てに関心のある方

●内容

講演 「児童虐待は、今?!」

～ネットワークで虐待防止と早期発見・早期解決を～

講師 広島文教女子大学人間科

学部人間福祉学科

教授 塚村英幸さん

●参加費

無料

●主催 三次市すくすくネット

ワーク(要保護児童対策地域協議会)

策地域協議会)

申し込み・問い合わせ先

子育て支援部育児支援課

児童家庭相談係

☎ (0824) 621-6247

☎ (0824) 621-6300

☎ ikujij@city.miyoshi.hiroshima.jp

第5回統合失調症の方の 家族学習会

統合失調症の方の家族を対象に、病気や対応の仕方などを学習します。日ごろの悩みや苦労をお互いに話し合ってみませんか。今回は、障害のある人たちが働いているレストラン「笑花」を見学し食事をした後、活動などを振り返ります。

●と き 3月10日(木)

11時30分～14時

●と ころ

三次市福祉保健センター

2階 活動交流室

●対象

統合失調症の方の家族のみ

●申込方法

3月1日(火)までに電話でお申し込みください。

申し込みください。

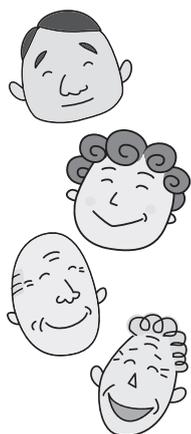
申し込み・問い合わせ先

三次市障害者支援センター

☎ (0824) 651-1131

☎ (0824) 651-1132

☎ support@p1.pionet.ne.jp



平成22年度就職準備・ 離転職セミナー

母子家庭の母などを対象にした職業能力向上のためのセミナーです。

●とき 3月6日(日)

13時～15時

●ところ 庄原市ふれあいセンター
(庄原市西本町4丁目5-26)

●対象 母子家庭等の母ならびに寡婦

●定員 30人(定員になり次第締め切り)

●申込締切 3月3日(木)

●申込方法 平日の9時～17時の間に電話でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先
広島県母子寡婦福祉連合会
☎(082)54316889

三次市景観まちづくりセミナー

色を使って、心地よい景観づくりを始めましょう。

●とき 3月6日(日)

13時30分～15時30分

●ところ みよしまちづくりセンター
1階 会議室

●テーマ 「まちの景観と色彩」
「色彩ってなに?」

色彩が変わるとまちが変わる
講師 広島県景観アドバイザー

岩本 知沙土さん
(フロマ・コンサルティング代表取締役)

●参加費 無料

※参加を希望される方は、2月28日(月)までに都市整備課へお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係

☎(0824)6216160

☎(0824)6216166

✉toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

「映画で親しむ発達障害」 のご案内

映画上映と多彩な講師によるトークで綴る、発達障害啓発イベントです。

●とき 3月13日(日)

12時50分～16時30分(12時開場)

●ところ みわ文化センターサンホール
(三和町上板木504番地)

●内容

・映画「ぼくは うみが

みたくなりました」

・トーク「地域で支える発達障害

児・者とその家族」

講師：梶立広島大学 土田 玲子さん

子鹿学園 淀川 良夫さん

●参加費 無料

問い合わせ先

NPO法人広島自閉症協会

☎(080)561810539

広島県障害者支援課
☎(082)51313155

備北観光ネットワーク 協議会からのお知らせ

観光情報誌「備北のかがやき」
Vol.4春夏編 3月発行予定!

備北の春は桜から始まります。

三次・庄原市の桜に関するイベント情報、観光施設や店舗の紹介など、このパンフレットには備北地域の情報を盛りだくさんに掲載する予定です。Vol.3に引き続き『楽しい』『役立つ』『驚き』『美味しい』を、この情報誌と一緒に盛り上げてくださる協賛店を募集しています。詳しくは事務局へお問い合わせください。

問い合わせ先

備北観光ネットワーク協議会
(三良坂支所内)

☎・☎(0824)4413855

✉mail@bhoku-net.jp



広告

住まいの再生をお考えの方、今すぐクリック！

戸建てリフォーム革命 イベント広島

検索

携帯からはこちら

0120-356-218

住友不動産 新築そっくりさん 広島東営業所

〒739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525 FAX082-423-1751
http://www.sokkuri3.com/



※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861 ※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
このほんだいすきぴーさんの会	3月5日(土)10:30～	幼児から
ぐるんぱ	3月9日(水)10:30～	乳幼児から
たんぽぽ	3月19日(土)14:00～	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話し広場	3月13日(日)13:30～	幼児から
布野図書館 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429		
絵本の会「空色のたね」	3月19日(土)10:30～	幼児から
作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	3月16日(水)15:30～	幼児から
吉舎図書館 ☎・FAX(0824)43-4513		
おはなし広場	3月9日(水)10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-4506		
おはなし会	3月15日(火)10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	3月4日(金)13:30～	一般
絵本の広場	3月19日(土)14:00～	幼児から
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	3月19日(土)14:00～	幼児から

イベント情報

詳しくは26ページをご覧ください

●第10回 「図書館へ行こう」開催！三次市立図書館の読み語りボランティアグループ大集合

- と き 3月13日(日)13時～
- と ころ 三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール
- 内 容 絵本の読み語り、紙芝居など 対象は幼児から

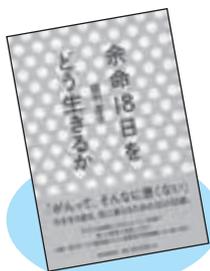
●三次市立図書館 古本リサイクル市

- と き 3月13日(日)10時～
- と ころ 三次市福祉保健センター 1階ロビー

新着情報

余命18日を どう生きるか

著 / 田村 恵子
出版社 / 朝日新聞出版



がんを悩む人々やその家族、死をどう受け入れるかについて書かれた本。末期がん患者を中心に、治療の見込みのない人たちの生を支えるホスピスに勤務する看護師の目線から、「死に向き合う体験」が事例を通して書いてあります。最期を迎えるまで「生き抜き」「生き切る」ことについて、多くのヒントがこめられた本です。

おじいちゃんが、わすれても…

著 / 大塚 篤子
絵 / ころこ美保子
出版社 / ポプラ社



認知症の祖父をとりまく家族の物語。病気をきっかけに、おじいちゃんがかわっていきことの悲しみや、生きることの重みを主人公の少女を通して描いています。「どんな変化があっても、どんな状態でも、ひとりひとりかけがえのない存在で、みんな必要とされていて、みんな愛おしい…そう思えるだろうか？」著者からの問いを、この本を読んで、じっくり考えてみませんか。

奥田元宋 制作のひみつ展



奥田元宋《山径一條》1985年
奥田元宋・小由女美術館

風景画家として活躍した奥田元宋。画面にしばしば用いた赤色系の岩絵の具の色彩は印象的で、「元宋の赤」とも呼ばれています。

奥田元宋が本格的に風景を描き始めたのは、戦禍を逃れて吉舎に疎開した昭和19年頃からのことです。ふるさとに広がる美しい山河を目にした元宋は、花鳥画、人物画から徐々に風景画へと作風をかえていきます。自転車にスケッチブックをくくりつけ、理想とする風景を求めて走り写生を重ねました。それらをもとに描かれた風景画からは、元宋独自の世界観が広がります。

日本画の制作過程において通常用いられる小下図・大下図を作らず、写生を重ね、それを画面に直接再現した作品は、圧倒的な迫力で見るものに迫ります。

本展では、元宋の作品の真髄ともいえるスケッチ類を紹介することで、本画制作過程のひみつに迫ります。

<p>と き 2月18日(金)～3月27日(日) ※3月9日(水)は休館</p> <p>開館時間 9時30分～17時 ※2月18日(金)、3月20日(日)は21時まで開館</p> <p>と ころ 奥田元宋・小由女美術館</p> <p>観 覧 料</p>	<p>一 般 800円(700円) ペアチケット 1,500円</p> <p>高・大学生 500円(400円) 中学生以下 無 料</p>	<p>※常設展料金を含む</p> <p>※()内は20名以上の団体および前売り</p> <p>※ペアチケットは一般男女のペアが対象</p> <p>※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料免除</p> <p>※3歳以上の幼児を同伴する保護者1名無料</p>
--	---	---



伊藤若冲《鶏図押絵貼屏風》(部分)
1797年 細見美術館蔵

京都 細見美術館

琳派・若冲と雅の世界

江戸時代の美術を代表する二大スター・琳派と伊藤若冲の競演、そして平家納経の模写や仏画などの仏教美術と、生活を彩る能衣装などの美術工芸の世界を、京都・細見美術館所蔵の優品にて紹介します。

<p>と き 4月7日(木)～5月15日(日) ※休館日 4月13日(水)</p> <p>開館時間 9時30分～17時 ※4月18日(月)は21時まで開館</p> <p>と ころ 奥田元宋・小由女美術館</p> <p>観 覧 料</p>	<p>一 般 1,000円(900円) ペアチケット 1,800円</p> <p>高・大学生 500円(400円) 中学生以下 無 料</p>
--	---

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体および前売り
 ※ペアチケットは一般男女のペアが対象
 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料免除
 ※3歳以上の幼児を同伴する保護者1名無料

問い合わせ先 奥田元宋・小由女美術館

☎(0824) 65-0010 ㊚(0824) 65-0012 ✉info@genso-sayume.jp



第10回 図書館へ行こう

市内で読み語りをしているグループが大集合！読み語りや、手遊び、紙芝居など楽しい時間を過ごしませんか。

と き

3月13日(日) 13時～

と ころ

**三次市福祉保健センター
4階ふれあいホール**

対 象 幼児から

※おはなしパスポートをお持ちの方は、当日お持ちください。



昨年の「図書館へ行こう」の様子

古本リサイクル市

図書館で不要になった本や皆さんから寄せられた本を、無料で持ち帰ることができます。また、家庭で不要になった本を随時受け付けています。読まなくなった本が再利用されるようご協力ください。

と き **3月13日(日)** 10時～

と ころ **三次市福祉保健センター
1階ロビー**

※持ち帰り用の袋をご持参ください。
※汚損のある本の持ち込みはご遠慮ください。

問い合わせ先 **三次市立図書館**

☎ (0824) 62-2639 FAX (0824) 63-2861 ✉ miyoshi-lib@m-city.jp

ぶらり 三次散策



第9回 若い芽のコンサート

各種音楽コンクール上位入賞者や音楽を学んでいる学生など「未来の若き音楽家たち」のコンサートです。ピアノ、フルートなどの演奏をお楽しみください。

と き **3月13日(日)** 開場13時 開演13時30分

と ころ **三次市文化会館**

入 場 料 700円(当日券あり)

チケット販売所

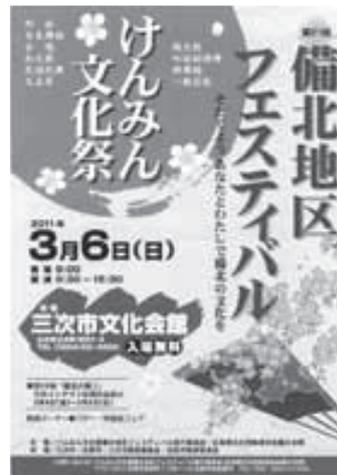
三次市文化会館、CCプラザ、サングリーン、ジョイフル、三次音楽家協会



問い合わせ先 **三次音楽家協会**

☎・FAX (0824) 62-6338

第21回 けんみん文化祭 備北地区フェスティバル



「そだてよう あなたとわたしで 備北の文化を」をテーマに、備北地区から32団体(三次市19団体)が出場し、邦楽・舞踊・太鼓・大正琴など多彩な演奏・演技が繰り広げられます。

**入場
無料**

と き **3月6日(日)** 9時30分～15時30分

と ころ **三次市文化会館**

問い合わせ先

けんみん文化祭備北地区実行委員会事務局

☎・FAX (0824) 72-5453



谷口善之「写仏」作品展



お経を書き写す「写経」に対して、仏の姿（仏画）を描き写すのが「写仏」です。写仏の歴史は古く、平安時代に弘法大師空海が始めたともいわれています。写仏の世界をどうぞお楽しみください。

と き **2月21日(月)～3月25日(金)**

ところ **はらみちを美術館**

問い合わせ先

はらみちを美術館 (君田温泉森の泉内)
☎ (0824) 53-7021 FAX (0824) 53-2119

あったかむら映画祭り

昨年の夏、日本中に愛と感動を届けた一匹の見習い警察犬の物語が、あったかむら君田で皆さんに愛と感動をお届けします。実話から生まれた、心あたたまる物語です。家族そろって楽しめる映画です。

と き **3月5日(土)** 開場13時30分 上映14時

ところ **君田生涯学習センター多目的ホール**

入場料 大人 300円 (中学生以下無料)



- ・望月杏子……夏帆 (訓練士を目指して奮闘中!)
- ・番場晴二郎……寺脇康文 (「番場警察犬訓練所」所長)
- ・番場詩子……戸田奈穂 (あたたかく見守る所長の奥さん)
- ・田代渉……山本裕典 (「番場警察犬訓練所」先輩訓練士)
- ・望月遼一……遠藤憲一 (杏子のお父さん。尊敬する訓練士)
- ・望月園子……浅田美代子 (杏子のお母さん)
- ・番場圭太……広田亮平 (料理上手な男の子)
- ・番場新菜……大野百花 (ちょっとおませな女の子)

監督：小林義則
「アンフェア the movie」

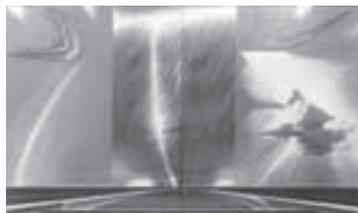
問い合わせ先 君田自治区連合会事務局

☎ (0824) 53-2759 FAX (0824) 53-2779

みてみん彩 コレクション展



柿手春三 「石仏と梅」



有田守成 「時間(道)」

三良坂平和美術館の所蔵する作品の中から、馬屋原操の灰塚百景の一部と平成20・21年度の寄贈作品を合わせて公開します。

と き **2月19日(土)～3月13日(日)** 9時～17時

※月曜日休館

ところ **三良坂平和美術館**

入館料 一般400円 65歳以上の方300円 高校生200円
中学生以下、身体障害者手帳などをお持ちの方
および介助者は無料

問い合わせ先 三良坂平和美術館

☎・FAX (0824) 44-3214

吉舎町内

幼児 児童 生徒作品展

保育所年長児と小学生の部に続き、中学校・高等学校生徒による作品を展示します。いずれも力作ぞろいで、場内に感性豊かな作品が並びます。町内外を問わず、この機会に子どもたちの世界を訪ね、作品と語り合ってみてください。

と き **中学生 ～2月13日(日)**

高校生 2月16日(水)～2月27日(日)

ところ **美術館あーとあい・きさ**

入場料 無料



問い合わせ先 美術館あーとあい・きさ

☎・FAX (0824) 43-2231

三次市職員採用資格試験

1. 採用職種・受験資格・採用予定人員

採用職種	受 験 資 格	勤務場所 (予定)	採用予 定人員
助産師	①昭和36年4月2日以降に生まれた人で、助産師資格を有する人(資格取得見込みの人を含む) ②交替制勤務が可能なる人 ③平成23年4月1日に採用可能な人(資格取得見込みの人は、資格取得後採用)	市立三次 中央病院	5人
看護師	①昭和46年4月2日以降に生まれた人で、看護師資格を有する人(資格取得見込みの人を含む) ②交替制勤務が可能なる人 ③平成23年4月1日に採用可能な人(資格取得見込みの人は、資格取得後採用)	甲奴 診療所等	1人

2. 試験日程

3月6日(日)

3. 試験の方法

適性検査、作文試験および面接試験の結果により選考します。

4. 申込受付期間

2月10日(木)～

2月24日(木)必着

8時30分～17時15分

(土・日・祝日を除く)

5. 受験案内・申込書の請求方法

(1)直接受け取る場合

総務部総務課職員係(市役所本館3階)、各支所総合調整係および市民病院部病院企画課(市立三次中央病院)で配付します。

(2)郵送により請求する場合

◇請求用封筒の表左下に赤字

●請求・提出・問い合わせ先

〒728-8501

三次市十日市中二丁目8番1号

総務部総務課職員係

☎(0824)6216105

☎(0824)6216137

✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

次期「三次市環境基本計画」および「三次市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」案に関するパブリック・コメント募集

市では、次期「三次市環境基本計画」および「三次市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の策定を進めています。この計画の案がまとまりましたので、皆さんから意見を募集します。

○募集期間

2月15日(火)～3月7日(月)

○資料の閲覧

市役所本庁および各支所窓口、市ホームページなどで閲覧できます。

○意見の提出方法

募集期間内に持参、郵送、FAX、メールのいずれかの方法により提出してください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。ただくか、環境政策課へお問い合わせください。

●意見の提出・問い合わせ先

総合窓口センター 環境政策課

環境政策課

☎(0824)6216136

☎(0824)6216397

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

Home Made ホームメイド 家族想いの住まいづくり

新築
リフォーム
無添加素材
子育て応援
エコリフォーム



太陽光発電
システム
県下実績
500棟!!

長岡商事(株) 検索

ホームサービス
ナガオカ

長岡商事株式会社

三次市十日市西1-2-10(CCプラザ前)
TEL(0824)64-8122 FAX(0824)62-6126

三次市「地産地消の店」を募集!



「地産地消の店」とは、三次産の農産物等を積極的に食材に使用した料理を提供している飲食店として市が認定した店です。現在、30店舗が「地産地消の店」として認定されています。

○応募資格

広島県内に店舗を構える飲食店で、次の4つの基準のうち2つ以上を満たす飲食店

①年間を通じて三次産の米をおおむね5割以上使用し、そのことを表示していること。

②米を除く三次産の農産物および加工品(原料の7割以上が三次産)をおおむね5割以上使用した献立を、年間を通じて1品以上提供し、そのことを表示していること。

③食材の仕入れに係る三次産の農産物および加工品の割合が仕入金額のおおむね5割以上を占めていること。

④三次産の農産物および加工品を使用した献立を今後も増やしていくという意欲があること。

○認定店のメリット

「地産地消の店」として認定されると、認定店であることを示す認定証と認定プレートを交付します。あわせて、「広報みよし」やホームページ、ケーブルテレビでの紹介など、地産地消を推進する飲食店として、積極的に認定店をPRします。

○応募方法

申請書に必要な事項を記入し、お申し込みください。申請書は、市役所本庁および各支所にあります。また、ホームページからダウンロードできます。

○応募締切 2月25日(金)
○認定期間 認定日から3年間

●申し込み・問い合わせ先
産業部農政課営農推進係

☎ (0824) 6216164
☎ (0824) 6410172
✉ nousei@city.miyoshihiroshima.jp

自衛官募集

○募集種目

- ① 幹部候補生 一般・技術
- ② 幹部候補生 歯科・薬剤
- ③ 一般曹候補生

○応募資格

① 20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大卒【見込み含む】)
大学院修士学位取得者(海上技術幹部候補生志願者は、理工学修士学位取得者に限る)は28歳未満まで可

② 専門の大卒(見込み含む) 20歳以上30歳未満の方(薬剤は20歳以上26歳未満の方、薬剤修士学位取得者は20歳以上28歳未満の方)
③ 18歳以上27歳未満の方(高校在学中の方は受験できません)

○受付期間 5月6日(金)まで
○試験期日

- ①と②
- 1次試験 5月14日・15日(15日は飛行要員のみ)
- 2次試験 6月14日・16日のうち指定する日
- 3次試験 7月12日・8月4日のうち指定する日(海・空飛行要員のみ)
- ③ 1次試験 5月21日
- 2次試験 6月22日・27日のうち指定する日

●申し込み・問い合わせ先
自衛隊三次地域事務所

☎・☎ (0824) 9210350

広告 司法書士法人 **SOLY** (ツリー) <http://soly.jp>
～平成22年4月1日、ピオーネ支店を開業致しました～

「遺言・相続」「借金問題」「成年後見」「登記手続」
どうしたらいいの?

電話相談【無料】フリーダイヤル **0120-08-4864**
相談メール info@soly.jp

今月のセミナー
2月20日(日) 場所 サングリーンコミュニティホール
「知ってみよう!遺言の書き方」-自筆証書遺言の書き方のポイント-
13時30分～講演 14時30分～質疑応答

在籍司法書士
藤原快行・沖本真由美・中村麗子・照本夏子・長野十郎・桑原地朗・浜田真規子

ピオーネ支店 三次市十日市中2丁目4番6号
本店 広島市中区八丁堀3番8号

広告 **初めは誰でも初心者**
踏み出そう!初めの一步

《電源の入れ方から習えるパソコン教室》

- ✓ さわったことがないけど...
- ✓ 少しはやったことがあるけど...
- ✓ 機械が苦手だけど...

□ パソコン基礎操作
□ ワード初級～上級
□ エクセル初級～上級 etc...

そんな初心者のあなたも始められます。
お気軽月謝コース 6,000円(月4回)～

「パソコン」で輝くあなたの可能性
パソコンステーション
ぱる-MIYOSHI-

三次市十日市南1丁目4-5
(ステーションプラザ2F)
☎ 0824-64-7654

WE LOVE SPORTS in MIYOSHI

第23回 江の川親水マラソン参加者募集!



みんなで爽やかランニング!当日は、尾関山公園でさくら祭も開催されます。春の三次を満喫してみませんか。

と き 4月3日(日) 9時30分～(雨天決行)
と ころ 十日市親水公園グラウンド発着コース
種 目 4.2kmコース、10.5kmコース
参加料 幼児/無料 小・中学生/1,000円 一般/2,000円
申込方法

三次商工会議所、CCプラザ、サングリーン、各金融機関などに備え付けの申込用紙に記入し、2月28日(月)(当日消印有効)までにお申し込みください。 ※当日参加は受け付けできません。

申し込み・問い合わせ先 江の川親水マラソン実行委員会(三次商工会議所内)
 ☎(0824) 62-3125・FAX(0824) 63-5200

好評につき第2回目を開催

第2回 ミズノ杯 ジュニアフットサル大会

と き 2月26日(土)
 受付: 9時30分 開会式: 10時
と ころ 広島県立みよし公園
 カルチャーセンター内アリーナ
対 象 ①小学生低学年の部(1～3年生)
 ②小学生高学年の部(4～6年生)
参加費 3,000円/チーム
定 員 各クラス12チーム
持参物 運動のできる服装、屋内シューズ、
 タオル、飲み物※事前に申し込みが必要です。

申し込み・問い合わせ先
 県立みよし公園カルチャーセンター
 ☎(0824) 66-3366・FAX(0824) 66-3370

春の歴史街道～R54を歩こう～

「第22回R54-WALK大会」 参加者募集!

と き 3月27日(日)
 8時30分～開会式
 (小雨決行)
コ ー ス 十日市親水公園から国道54号を歩いて布野生涯学習センターまで(16km)
集合場所 十日市親水公園
参加料 1人500円(傷害保険料等含む)
主 催 R54-WALK大会実行委員会



参加対象 小学生以上
申込期限 2月24日(木)

申し込み・問い合わせ先
 地域振興部地域振興課ひとづくり係
 ☎(0824) 64-2832・FAX(0824) 64-2832
 ☒chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

主 な 行 事 3月

みよし運動公園(東酒屋町) ☎(0824) 62-1994 FAX(0824) 64-0344

6日(日)・13日(日)	三次市長旗争奪サッカー大会	19日(土)・20日(日)	三次市長杯少年サッカー大会
12日(土)	エネルギーランナーズスクールin三次	26日(土)・27日(日)	三次地区3種トレセン 高校野球春季地区大会
12日(土)・13日(日)	医学部6大学サッカー大会	28日(月)・29日(火)・30日(水)	西日本サッカーフェスティバル
13日(日)	専門学校対抗軟式野球大会		
19日(土)	三次地区高校サッカー1年生大会		

広島県立みよし公園(四拾貫町)

☎(0824) 66-3366 FAX(0824) 66-3370 http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/

5日(土)	ソフトテニス広島県少年強化練習 ナンボde健康クラブ 第4回ミズノ杯パークゴルフ・ヘア大会	18日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会
6日(日)	第64回三次市小学生バレーボール大会	20日(日)	三次チャレンジカップ'11 第9回6人制バレーボール大会
8日(火)	第30回ミズノ杯パークゴルフ大会	21日(月・祝)・22日(火)	ソフトテニス広島県少年強化合宿(1日目)(2日目)
12日(土)	ソフトテニス広島県少年強化練習	26日(土)・27日(日)	中国高等学校バスケットボール選手権三次地区予選(1日目)(2日目)
13日(日)	第34回北部家庭婦人バレーボール連盟大会	27日(日)	第15回メタルファイト!バイブレード大会
15日(火)	PGともえ会月例会		
17日(木)	第7回ミズノ杯グラウンドゴルフ大会		

人口の動き

2月1日現在 ()は対前月比
※外国人登録を含む

人口総数	57,994人 (-103人)
男	27,392人 (-66人)
女	30,602人 (-37人)
世帯総数	23,803世帯 (-33世帯)

1月の気象

気象庁(三次地点)
気象統計資料による

降水量	59.0mm
平均気温	-0.2℃
最高気温	8.0℃ (8日)
最低気温	-10.6℃ (31日)

交通事故多発予報

3月 警戒日 交通事故発生の可能性がもっとも高い日

警戒日	3月20日(日)
北部ブロック警戒日	3月30日(水)
路線別注意日(R54)	3月10日(木)
県下一斉警戒日	3月25日(金)

⚠ 交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

求人・求職状況

12月分 ハローワーク
三次

月間有効求職者数	1,239人
月間有効求人人数	1,329人
月間有効求人倍率	1.07倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!

☎(0824)62-8609 FAX(0824)62-1859

2月の納税

納期限は
2月28日(月曜日)です

▶国民健康保険税(8期)

【納付方法について】 財務部収納課収納係	☎(0824)62-6127
【課税内容について】 財務部課税課市民税係	☎(0824)62-6122

▶介護保険料(9期)

福祉保健部高齢者福祉課介護保険係
☎(0824)62-6387

▶後期高齢者医療保険料(8期)

総合窓口センター保険年金課保険年金係
☎(0824)62-6134

納税相談はいつでも気軽にご相談ください。

編集後記

まだまだ寒い日が続きますね。地域に取材に出ると、とんどやたこあげ、紙相撲大会など、子どもからお年よりまでみんなが協力しあって、みんなで楽しむ行事がたくさんあることに心が温まります。これからも世代を超えて、人とのつながりを大切にすまちなちであつづけたいですね。

●主な行事

奥田元宋・小由女美術館(東酒屋町) 【3月9日(水)休館】 ☎(0824)65-0010 FAX(0824)65-0012	
2月18日(金)	開館時間延長日 満月のため開館時間を21時まで延長します。
はらみちを美術館(君田町) 【2月15日(火)休館】 ☎(0824)53-7021 FAX(0824)53-2119	
2月21日(月)~ 3月25日(金)	谷口善之「写仏」作品展
三良坂平和美術館(三良坂町) 【月曜休館】 ☎・FAX(0824)44-3214	
2月19日(土)~ 3月13日(日)	美てみん彩コレクション展
美術館あーとあい・きさ(吉舎町) 【月曜休館】 ☎・FAX(0824)43-2231	
~2月13日(日)	吉舎町内 幼児 児童 生徒作品展(中学生)
2月16日(水)~ 2月27日(日)	吉舎町内 幼児 児童 生徒作品展(高校生)
吉舎歴史民俗資料館(吉舎町) ☎・FAX(0824)43-2231	
~6月30日(休)	先人の足跡に学ぶ 看板・広告展
三次市文化会館(三次町) ☎(0824)63-6335 FAX(0824)63-6337	
2月26日(土)	つの笛 シルエット劇場 「ごんぎつね他」
2月27日(日)	ヤングピアニストコンサート 三次ステージ
3月6日(日)	第21回けんみん文化祭備北地区フェスティバル
3月11日(金)	確定申告相談
3月13日(日)	第9回若い芽のコンサート
3月21日(月・祝)	三次高校吹奏楽部第30回定期演奏会
3月26日(土)・ 27日(日)	創作合唱オペラ「いのうもののけ」
広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824)66-2881 FAX(0824)66-3106	
3月5日(土)	文化財講座 「蓄音機からテレビへー記録と再生の道具を考えるー」
3月13日(日)	歴風トーク 「草戸木簡の世界」
~3月21日(月・祝)	冬の展示会 「ちょっと なつかしい道具たちー明かり、暖房、娯楽ー」
~3月27日(日)	歴史民俗展示 「ちょっと なつかしい玩具たちーわらべの時間ー」
~3月27日(日)	早春のスポット展示 「ちょっとなつかしい 思い出の 三次人形とひな人形」

おいしい三次

開催中!

開催期間は3月10日未まで

グルメスタンプラリー

三次市観光キャンペーン実行委員会では、市内外の多くの皆さんに、冬の三次を満喫していただくため、グルメスタンプラリーを開催しています。協賛店全32店舗のうち3店舗をめぐるスタンプを集めて応募すると、抽選で100名様に三次の特産品が当たります。ぜひ、おでかけください!

問い合わせ先

三次市観光キャンペーン
実行委員会
(事務局：産業部商工観光課内)
☎ (0824) 64-0066
FAX (0824) 64-0172



**霧がこんだ贈りもの
Gâteau Paysanne (700円)**

十日市南1-10-1
☎0824-63-3111
営業時間 9:00~21:00 (L.O 19:00)
定休日 無休

手作りシフォンケーキ (680円)

東酒屋町445-3
☎0824-64-7727
営業時間 7:30~18:00 (L.O 17:30)
定休日 第2水曜日(12月~3月)

**広島和牛焼肉ランチ
こぼち豚汁付 (1,365円)**

東酒屋町445-3
☎0824-64-0202
営業時間 11:00~18:00 (L.O 17:30)
定休日 第2水曜日(12月~3月)

明太子クリームパスタ (850円) (ランチセット 1,000円)

大田幸町266-4
☎0824-66-3555
営業時間 8:30~18:00 (L.O 17:30)
定休日 水曜日(祝日の場合は翌日)

アップルデニッシュ (130円)

大田幸町266-4
☎0824-66-2611
営業時間 9:00~18:30
定休日 水曜日(祝日の場合は翌日)

やまぼうし御膳 (1,580円)

上田町1740-3
☎0824-69-2346
営業時間 10:00~17:00 (L.O 16:30)
定休日 不定期

ヤマメ丼 (1,150円)

君田町泉吉田311-3
☎0824-53-7021
営業時間 11:00~14:30(土・日・祝~15:00)
17:00~20:30(L.O 20:00)
定休日 第3火曜日(祝日の場合は翌日)

**やきいもアイス
かぼちゃアイス (各250円)**

布野町下布野653-3
☎0824-54-2939
営業時間 9:00~16:00
定休日 第2・第4火曜日(11~3月)

ふるさと惣菜バイキング (おとな880円・子ども680円)

布野町下布野661-1
☎0824-54-2929
営業時間 9:00~18:00(バイキング11:00~14:30)
定休日 第2・第4火曜日

高瀬舟定食 (1,500円)

作木町下作木1537
☎0824-55-7020
営業時間 10:00~17:00(土・日・祝~18:00)
定休日 水曜日

吉舎そば、米粉うどん (各750円)

吉舎町海田原177-1
☎0824-43-2294
営業時間 10:00~20:30 (L.O 20:15)
定休日 月曜日・第3日曜日

山の芋とろろ定食 (要予約) (1,200円)

吉舎町安田1496-3
☎0824-43-4661
営業時間 10:00~18:00 (L.O 17:30)
定休日 火曜日

蕎麦御膳 (1,000円)

吉舎町吉舎349-2
☎090-2861-1676
営業時間 そば(土・日のみ)11:00~売切れ次第終了
喫茶10:00~17:00
定休日 火曜日

豆遊月替りの膳 (1,250円)

三良坂町三良坂2610-16
☎0824-44-2662
営業時間 11:00~15:00(売切れ次第終了)
定休日 月曜日、月1回日曜日(不定期)

スタミナうどん定食 (800円)

三和町上巻2098-1
☎0824-52-3838
営業時間 10:30~19:00 (L.O 18:30)
定休日 火曜日

**チキンソテー
~生クリームマスタードソースがけ~ (780円)**

甲奴町本郷1215-1
☎0847-67-5051
営業時間 10:30~16:00(ランチ11:30~14:00)
定休日 土・日・祝日



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。
QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。
三次市携帯電話サイト
<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>
※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
☎ (0824) 62-6103 FAX (0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp
三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>